

# 兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 21 号)

2022年 4月 1日発行  
 兵庫のり研究所

海域全般に、栄養塩を消費する珪藻類はほとんど確認されませんでした。窒素は、明石海峡部で  $3 \mu\text{g-at/L}$  前後、明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場～魚住漁場沖筋で  $2 \mu\text{g-at/L}$  前後、陸水等の影響により特異的に高い地点を除き、二見漁場以西の地先で概ね  $2 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ 、沖筋で概ね  $1 \mu\text{g-at/L}$  前後の値でした。

(水温) 漁場内平均  $11.0^\circ\text{C}$ 。昨年比  $0.9^\circ\text{C}$ 、平年比  $0.7^\circ\text{C}$  とともに低い。(塩分) 平均  $31.96\text{psu}$ 。前回 ( $31.65$ ) より約  $0.3\text{psu}$  高い。(珪藻) 魚住漁場以西の地先では、小型珪藻のスケルトネマが散見されるが、発生量は少ない。その他の海域では、珪藻類はほとんど確認されなかった。

|    | 前回値  | 今回値  | 平年値  | 昨年値  |
|----|------|------|------|------|
| 水温 | 9.8  | 11.0 | 11.7 | 11.9 |
| 窒素 | 3.0  | 2.5  | 3.2  | 1.7  |
| リン | 0.29 | 0.28 | 0.26 | 0.26 |

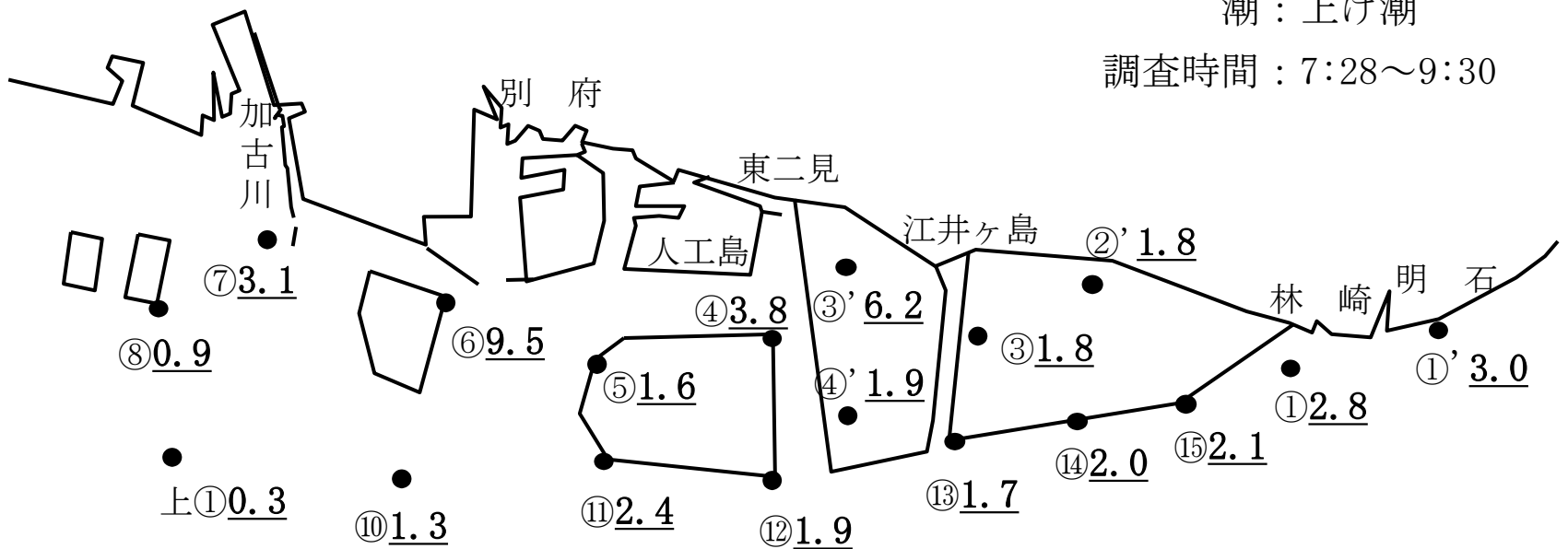
(3/24) ※窒素の平均は別府を除く (4/1)  
 ※窒素の平均は別府を除く

2022年 4月 1日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:28～9:30



## 水温図

